



## 平成31年4月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月22日

上場会社名 株式会社ヤガミ

上場取引所 名

コード番号 7488 URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 長谷川 和久

TEL 052-951-9251

四半期報告書提出予定日 平成30年11月30日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年4月期第2四半期の連結業績(平成30年4月21日～平成30年10月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年4月期第2四半期	4,090	0.1	516	13.4	529	12.2	352	7.9
30年4月期第2四半期	4,084	6.2	596	10.1	602	8.0	382	6.1

(注) 包括利益 31年4月期第2四半期 355百万円 (12.8%) 30年4月期第2四半期 407百万円 (8.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年4月期第2四半期	67.24	
30年4月期第2四半期	73.00	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年4月期第2四半期	14,027	10,642	72.9
30年4月期	14,482	10,660	70.8

(参考) 自己資本 31年4月期第2四半期 10,228百万円 30年4月期 10,260百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年4月期		6.00		71.00	77.00
31年4月期		0.00			
31年4月期(予想)				71.00	71.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年4月期の連結業績予想(平成30年4月21日～平成31年4月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	2.3	1,155	5.7	1,180	4.9	745	7.4	142.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年4月期2Q	6,801,760 株	30年4月期	6,801,760 株
期末自己株式数	31年4月期2Q	1,556,297 株	30年4月期	1,556,099 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年4月期2Q	5,245,566 株	30年4月期2Q	5,246,193 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、学校向け設備家具の需要が鈍化したものの、半導体製造を中心としたエレクトロニクス関連市場向けの販売が好調を維持したため、売上高は40億90百万円(前年同期比0.1%増)となりました。利益面では、販管費の抑制に尽力したものの価格競争の激化などにより、営業利益5億16百万円(同13.4%減)、経常利益5億29百万円(同12.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億52百万円(同7.9%減)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### 理科学機器設備

学校校舎改修工事に伴う学校向け設備家具の需要が夏期以降大きく鈍化し、価格競争にも見舞われたため、売上高は20億84百万円(前年同期比11.7%減)、セグメント利益は1億92百万円(同44.7%減)となりました。

#### 保健医科機器

AEDの新規並びに買換え需要に対する取組みが一定の効果を上げたため、売上高は8億96百万円(前年同期比3.7%増)、セグメント利益は1億62百万円(同10.8%増)となりました。

#### 産業用機器

国内の半導体製造企業向けを中心に保温・加熱用電気ヒーターの販売が大きく伸張したほか、アジアにおける環境試験装置の需要が増加したため、売上高は11億9百万円(前年同期比29.3%増)、セグメント利益は1億73百万円(同62.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は140億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億55百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が3億11百万円、受取手形及び売掛金が1億95百万円減少したこと等によるものであります。負債は33億84百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億38百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億45百万円、未払金が1億16百万円、賞与引当金が1億9百万円減少したこと等によるものであります。純資産は前連結会計年度末に比べて17百万円減少し106億42百万円となり、自己資本比率は72.9%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2億10百万円減少し、47億25百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、26百万円(前年同四半期は3億33百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5億41百万円があった一方、賞与引当金の減少額1億9百万円、たな卸資産の増加額1億57百万円、仕入債務の減少額1億29百万円、法人税等の支払額2億16百万円があったこと等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は、1億88百万円(前年同四半期は2億21百万円の使用)となりました。これは主に定期預金の増減による1億1百万円の収入と、有価証券及び投資有価証券の取引による1億72百万円の収入があったこと等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、3億72百万円(前年同四半期は58百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支払額3億72百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月22日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年10月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,846,307	6,535,026
受取手形及び売掛金	2,006,394	1,810,534
電子記録債権	309,035	391,415
有価証券	396,622	100,205
商品及び製品	908,963	1,044,721
仕掛品	115,909	88,818
原材料及び貯蔵品	306,719	355,761
その他	88,464	70,565
貸倒引当金	△863	△766
流動資産合計	10,977,553	10,396,283
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	334,183	331,347
土地	1,346,573	1,346,573
その他(純額)	88,574	101,536
有形固定資産合計	1,769,331	1,779,457
無形固定資産		
ソフトウェア	19,382	20,242
ソフトウェア仮勘定	72,619	86,711
その他	4,492	4,492
無形固定資産合計	96,493	111,446
投資その他の資産		
投資有価証券	1,230,873	1,346,707
繰延税金資産	196,361	178,062
保険積立金	173,492	174,692
その他	41,512	43,642
貸倒引当金	△2,700	△3,018
投資その他の資産合計	1,639,540	1,740,085
固定資産合計	3,505,366	3,630,989
資産合計	14,482,919	14,027,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年10月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	953,196	808,119
電子記録債務	674,560	684,291
未払金	164,079	47,141
未払法人税等	230,009	145,217
賞与引当金	255,238	145,422
その他	249,423	192,948
流動負債合計	2,526,507	2,023,140
固定負債		
役員退職慰労引当金	444,046	455,507
退職給付に係る負債	306,067	320,381
繰延税金負債	42,384	58,219
その他	503,680	527,396
固定負債合計	1,296,179	1,361,504
負債合計	3,822,687	3,384,645
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	676,811	676,811
利益剰余金	9,697,297	9,677,553
自己株式	△973,633	△974,066
株主資本合計	10,187,774	10,167,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,893	60,752
その他の包括利益累計額合計	72,893	60,752
非支配株主持分	399,564	414,277
純資産合計	10,660,232	10,642,627
負債純資産合計	14,482,919	14,027,272

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月21日 至平成29年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月21日 至平成30年10月20日)
売上高	4,084,241	4,090,227
売上原価	2,423,338	2,516,949
売上総利益	1,660,902	1,573,277
販売費及び一般管理費	1,064,401	1,056,623
営業利益	596,501	516,653
営業外収益		
受取利息	1,278	1,367
有価証券利息	1,354	3,130
受取配当金	2,398	2,816
不動産賃貸料	152	185
受取補償金	—	3,500
その他	1,741	3,127
営業外収益合計	6,925	14,127
営業外費用		
支払利息	164	128
売上割引	505	629
為替差損	—	649
その他	—	34
営業外費用合計	670	1,441
経常利益	602,755	529,339
特別利益		
投資有価証券売却益	—	12,377
特別利益合計	—	12,377
特別損失		
投資有価証券評価損	1,249	—
特別損失合計	1,249	—
税金等調整前四半期純利益	601,505	541,716
法人税、住民税及び事業税	176,814	134,817
法人税等調整額	23,882	39,487
法人税等合計	200,696	174,305
四半期純利益	400,809	367,411
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,826	14,712
親会社株主に帰属する四半期純利益	382,982	352,698

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月21日 至平成29年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月21日 至平成30年10月20日)
四半期純利益	400,809	367,411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,637	△12,140
その他の包括利益合計	6,637	△12,140
四半期包括利益	407,446	355,270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	389,620	340,557
非支配株主に係る四半期包括利益	17,826	14,712



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月21日 至平成29年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月21日 至平成30年10月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	601,505	541,716
減価償却費	33,665	37,562
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16,174	14,313
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	14,976	11,460
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△77,190	△109,816
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△628	221
受取利息及び受取配当金	△5,031	△7,314
支払利息	164	128
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△12,377
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,249	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△136,802	137,048
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△29,730	△157,708
仕入債務の増減額 (△は減少)	87,471	△129,058
その他	△26,861	△146,526
小計	478,962	179,651
利息及び配当金の受取額	10,051	11,174
利息の支払額	△35	△0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△155,333	△216,980
営業活動によるキャッシュ・フロー	333,644	△26,155
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,901,000	△1,891,000
定期預金の払戻による収入	2,001,000	1,992,000
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△609,833	△155,031
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	300,000	327,236
有形固定資産の取得による支出	△8,863	△49,373
無形固定資産の取得による支出	△2,446	△31,784
保険積立金の積立による支出	△1,200	△1,200
その他	486	△2,529
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221,855	188,318
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△796	△433
配当金の支払額	△57,702	△372,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58,498	△372,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,411	△7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	54,700	△210,280
現金及び現金同等物の期首残高	4,716,431	4,935,307
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,771,132	4,725,026

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結結果計期間(自 平成29年4月21日 至 平成29年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	理科学 機器設備	保健医科 機器	産業用 機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,360,974	865,163	858,103	4,084,241	—	4,084,241
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,360,974	865,163	858,103	4,084,241	—	4,084,241
セグメント利益	348,087	147,045	107,107	602,239	515	602,755

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結結果計期間(自 平成30年4月21日 至 平成30年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	理科学 機器設備	保健医科 機器	産業用 機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,084,131	896,801	1,109,294	4,090,227	—	4,090,227
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,084,131	896,801	1,109,294	4,090,227	—	4,090,227
セグメント利益	192,382	162,961	173,545	528,889	449	529,339

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。